

KYOTO GRAPHIE

international
photography festival

京都で開催される写真フェスティバル「KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2018」のプレスリリースをお送りします。貴媒体にて情報のご掲載やアーティストへの取材をご検討いただけますよう、宜しく願い申し上げます。

KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2018

全展覧会リスト発表 / コラボレーションのご案内

第6回目を迎える「KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭」。

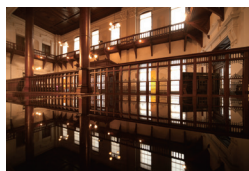
今年は「UP」をテーマに、丹波口エリア、京都新聞地下ほか、通常非公開の町家や寺院、指定文化財等を含む市内15カ所にて展覧会を開催します。また、アソシエイトッド・プログラムとして4つの展覧会や関連イベントなど、様々なプログラムにてフェスティバルをご堪能頂けます。



KYOTOGRAPHIE
KYOTO INTERNATIONAL PHOTOGRAPHY FESTIVAL
京都国際写真祭
APRIL 14 SAT — MAY 13 SUN 2018



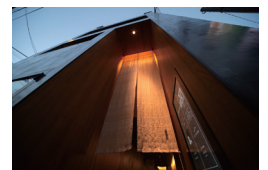
1980年代から現在まで多岐にわたり活躍し、イメージメーカーとして名を博しているジャン＝ポール・グード。ピー・エム・ダブリュー株式会社協賛の本展では写真作品やインスタレーションに加え、パリ装飾美術館で2012年開催の展示で披露された、グードによるコレオグラフィの「シャネルジュエリーへの賛辞」のダンスパフォーマンスが再現され、会期中毎日展覧会会場にて鑑賞することができます。



上：「加工/アップデートされたグレース」、ペイントドフォト、ニューヨーク、1978年 © Jean-Paul Goude
下：京都文化博物館 別館



世界最古のシャンパーニュメゾン、ルイナールは、120年前にアルフォンス・ミュシャが初めて広告を手掛けるなど、芸術家たちと深いつながりを持っています。毎年アーティストとのコラボレーションを実施するルイナールが今年そのパートナーとして選んだのは、中国人アーティストのリウ・ボーリン。そのコラボレーション作品が、祇園に新しく生まれたクリエイティブ雑居ビル「y gion」を舞台に日本で初公開されます。



上：Liu Bolin x Ruinart Vineyard
下：y gion

お問い合わせ、取材のご依頼、掲載写真のご用命は下記までお問い合わせください。

KYOTOGRAPHIE 事務局 (2016年10月に下記住所に移転しました)

http://www.kyotographie.jp | Tel & Fax. 075-708-7108

〒602-0898 京都市上京区相国寺門前町 670 番地 10

© PR : press@kyotographie.jp

(ファッション・ライフスタイル) 須田千尋 (CHIHIRO SUDA INC) | chihiro@chihirosuda.com

(アート・カルチャー) 市川靖子 | yasuko.ichikawa@kyotographie.jp

© 関西 PR 担当 : (日本語) 木薮 愛 | ai.kiyabu@kyotographie.jp

(英語・フランス語) Marguerite Paget | marguerite.paget@kyotographie.jp

KYOTO
GRAPHIE
international
photography festival

15の展覧会を京都市内15会場で展示
+ アソシエイテッド・プログラムとして4つの展覧会

★=来日・在廊予定アーティスト

入場料()内は学生[大学・高校・専門生]料金

1. ローレン・グリーンフィールド ★
GENERATION WEALTH

京都新聞ビル 印刷工場跡 (B1F) | 入場料: 無料

2. 森田具海 ★
Sanrizuka – Then and Now –
3. 小野規 ★
COASTAL MOTIFS

堀川御池ギャラリー 1,2階
入場料 (2会場共通): 600円 (500円)

4. フランク・ホーヴァット ★
フランク・ホーヴァット写真展
Un moment d'une femme
presented by CHANEL NEXUS HALL

嶋臺 (しまだい) ギャラリー | 入場料: 無料

5. クロード・ディティヴォン
パリ五月革命ー夢みた現実

N T T 西日本 三糸コラボレーションプラザ
入場料: 無料

6. ジャン＝ポール・グード ★
So Far So Goude
presented by BMW
with a special CHANEL × GOUDE highlight

共催: 京都新聞
京都文化博物館 別館 | 入場料: 1200円 (1000円)

7. 深瀬昌久
遊戯

菅田屋源兵衛 竹院の間 | 入場料: 1000円 (800円)

8. ロミユアル・ハズメ ★
On the Road to Porto-Novo
ポルト・ノボへの路上で

菅田屋源兵衛 黒蔵 | 入場料: 1000円 (800円)

9. ステファン・シェイムス ★
Power to the People

藤井大丸 ブラックストレージ
入場料: 800円 (600円)

10. リウ・ボーリン ★
Liu Bolin × Ruinar
y gion | 入場料: 無料

11. 宮崎いづ美 ★
UP to ME

ASPHODEL | 入場料: 600円 (500円)

12. 中川幸夫
俎上の華

両足院 (建仁寺内) | 入場料: 1000円 (800円)

13. ギデオ・メンデル ★
Drowning World
presented by FUJIFILM

三三九 (旧貯氷庫) | 入場料: 600円 (500円)

14. アルベルト・ガルシア・アリックス ★
IRREDUCTIBLES

三三九 (旧氷工場) | 入場料: 600円 (500円)

15. K-NARF ★
“THE HATARAKIMONO PROJECT”,
AN EXTRA-ORDINARY TAPE-O-
GRAPHIC ARCHIVE

中央卸売市場第一市場 関連棟 10・11号棟 南壁面
(壁面に常時展示)
KYOTO MAKERS GARAGE
株式会社マツシマホールディングス Kyoto BMW
本社
入場料: 無料

Associated program

16. 蜷川実花
蜷川実花写真展 UTAGE 京都花街の夢
美術館「えき」KYOTO | 入場料: 一般 900円ほか

17. ジャック＝アンリ・ラルティエグ
永遠の少年、ラルティエグ
ー写真は魔法だ!ー
細見美術館 | 入場料: 一般 1300円ほか

18. 須田一政
日常の断片
ギャラリー素形 | 入場料: 無料

19. 林典子
立命館大学国際平和ミュージアム 2018年
度春季特別展
ヤズディの祈りー林典子写真展ー
立命館大学国際平和ミュージアム
入場料: 一般 400円ほか

本年新たに登場する、個性あふれる会場を紹介

「丹波口エリア」

13. 三三九 (旧貯氷庫)

14. 三三九 (旧氷工場)

15-A. 京都市中央市場 関連 10・11号棟 南壁面

京都の食文化を支える「京の台所」、京都市中央市場のある「丹波口エリア」は、レトロな建物が点在し独特の空気が流れる、まさに知る人ぞ知るエリアです。市場の関連棟の壁面では K-NARF の作品が屋外展示され、かつて氷工場だった歴史あるビルの重厚な雰囲気の中では、ギデオン・メンデルとアルベルト・ガルシア・アリックスのインスタレーションが発表されます。「連日競りが行われている地元の市場のエリアで国際的に活躍する作家の作品にふれる」という日本でも類を見ない新たな試みは、写真祭を通じ京都の街の新たな魅力に触れて欲しいという KYOTOGRAPHIE の開催当初からのヴィジョンを体現しています。



15-A. 中央卸売市場第一市場 関連 10・11号棟 南壁面



14. 三三九 (旧氷工場)

1. 京都新聞ビル 印刷工場跡 (B1F)

久御山工場への新聞製作拠点の一元化に伴い、2015年11月に閉鎖された京都新聞ビル印刷工場跡 (B1F)。高さ約 10m、広さ約 1000㎡の巨大な地下空間に、ローレン・グリーンフィールドの特大プリントによるインスタレーションが登場します。併催で、昭和 50 年完成の京都新聞ビルとともに歩んだ本社工場の歴史を振り返る写真展も同時紹介。京都・滋賀の読者に最新の情報を届けるために歴史を刻んだ迫力の空間に再び命が吹き込まれます。



1. 京都新聞ビル 印刷工場跡



京都新聞ビル

9. 藤井大丸 ブラックストレージ

京都唯一の地場百貨店であり、ファッションに特化している「藤井大丸」の裏手、綾小路通りの少し奥まったところに、ひときわ目をひくファサードの黒い建物があります。かつてフランスのアパレルブランドのショップとして愛され、現在は藤井大丸の倉庫として使用されているこの建物が、写真祭の期間中「藤井大丸 ブラックストレージ」いう呼称に生まれ変わり、1960年代後半にブラックパンサーを撮影したステファン・シェイムスの展示が開催されます。



9. 藤井大丸 ブラックストレージ

企業とのコラボレーション

KYOTOGRAPHIE は、新たな試みに挑戦する企業からのご支援を受けて、年々飛躍的な成長を遂げています。今年も企業の皆様からのご支援及びコラボレーションの実現により、あらゆる方にご堪能いただける多角的なプログラムが誕生いたしました。

メインスポンサーのピー・エム・ダブリュー株式会社のご支援と、シャネル株式会社のご協力によって、国内初のジャン＝ポール・グード個展が実現します。今年も電気自動車「BMW i3」を用いた巡回シャトルカーをご提供いただき、出展アーティストのジャン＝ポール・グードと宮崎いづ美によるラッピングが施された「BMW i3」アートカーを含む、モビリティが京都市内を走行する予定です。



電気自動車 BMW i3 巡回シャトル

シャネル・ネクサス・ホールからは巨匠フランク・ホヴァットの展覧会が巡回。ルイナールはリウ・ポーリンとのコラボレーション展を開催し、展示会場である y gion でルーフトッパーを展開します。



シャネル・ネクサス・ホール「フランク・ホヴァット展」



ルイナール ルーフトッパー「y gion」イメージ

富士フィルム株式会社には、今年度も国内外の写真業界のプロフェッショナルと写真家たちとの出会いの場「ポートフォリオレビュー」をサポートいただき、ポートフォリオレビュー賞「FUJIFILM AWARD」を設けます。

BMW など正規ディーラーの株式会社マツシマホールディングスの子会社でカーライフ提案事業を手がける株式会社 A・STORY は、京都の伝統工芸の職人とコラボレーションし BMW の内装を特別に演出したクラフトカーを丹波口エリアに展示。出展アーティストの K-NARF とコラボレーションし、「IN THE SPIRIT OF "THE HATARAKIMONO PROJECT", A SPECIAL TAPE-O-GRAPHIC INSTALLATION AT MATSUSHIMA HOLDINGS」を自社のショールームにも展開します。



ポートフォリオレビュー賞「FUJIFILM AWARD 2017」受賞式



株式会社マツシマホールディングス KyotoBMW 本社

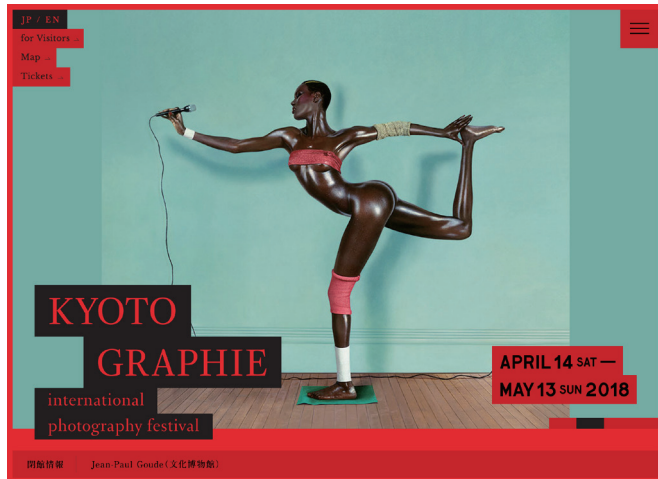
さらに、NTT西日本 三条コラボレーションプラザ、ジェイアール京都伊勢丹 2 階、丹波口エリアの三三九にインフォメーションセンターが設置されるほか、京都 BAL、ジェイアール京都伊勢丹、京都高島屋、大丸京都店、藤井大丸など百貨店や大垣書店 烏丸三条店のショウウィンドウを展示スペースとしてご提供いただけます。会期中、京都の街中を KYOTOGRAPHIE の写真作品が彩ります。

3月16日 ウェブサイトリニューアル

過去5回の開催を経て、世界中の作家やキュレーター、写真関係者とのネットワークが大きく広がりました。フェスティバルのサイトとして、そして写真を通じた国際・文化交流のプラットフォームとして、日本と世界との横断的なコミュニケーションをより深化・拡張するウェブサイトとして3月16日生まれ変わります。フェスティバルのアイデンティティを体現するサイトデザインとともに、実際の展示同様、オンライン上でも写真祭の魅力に触れていただけることでしょう。

<http://www.kyotographie.jp/>

(URLはこれまでと同じです)



ウェブサイト完成イメージ

[開催概要]

名称: **KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2018**

(英語表記: KYOTOGRAPHIE

International Photography Festival 2018)

会期: **2018年4月14日[土] - 5月13日[日]**

主催: 一般社団法人 KYOTOGRAPHIE

共催: 京都市、京都市教育委員会

※スポンサーの一覧はリリース4枚目を参照

[プレス向け内覧会]

4月13日(金)

同日、下記のスケジュールで

全会場を回るプレスツアーを実施致します。

9:30 京都駅集合

10:00 丹波口エアースタート

17:30 終了予定

取材の申し込み、プレスツアー参加ご希望の方は事務局までお問い合わせください。来日予定のアーティストはプレスリリース2枚目★印をご参照ください。

※プレスツアーは人数に限りがあります。

※現在調整中。予告なく変更になることがあります。

入場料

◎ チケットとパスポートは有料会場・インフォメーションブースにて販売 / 各会場1回のみ有効 / 中学生以下は全会場無料

◎ パスポート〈会期中有効 / 全会場に各1回のみ入場可能〉

一般 = 4,000円 | 学生 = 3,000円 団体割引(10名以上) = 3,500円

◎ 1DAYパスポート〈1日限定 / 全会場に各1回のみ入場可能〉

一般 = 3,000円 | 学生 = 2,000円 団体割引(10名以上) = 2,500円

◎ 前売(4月13日まで、4月14日以降は通常価格。ぴあ、イープラス(e+)にて発売中。)

パスポート = 3,500円

